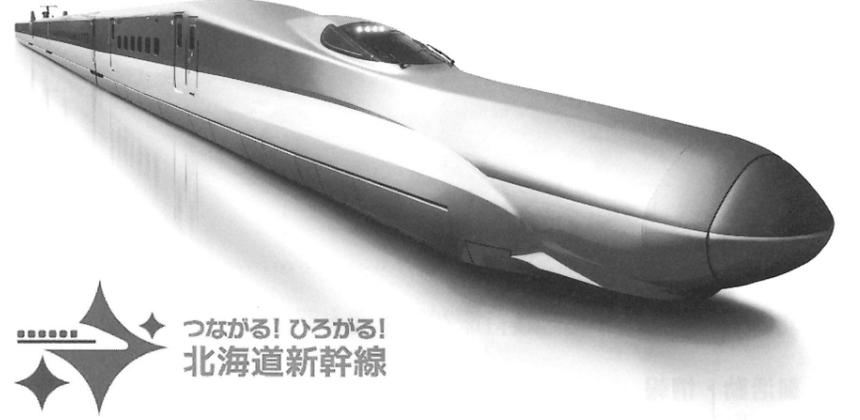


# 北海道新幹線新小樽(仮称)駅 2030年度末開業に向けて



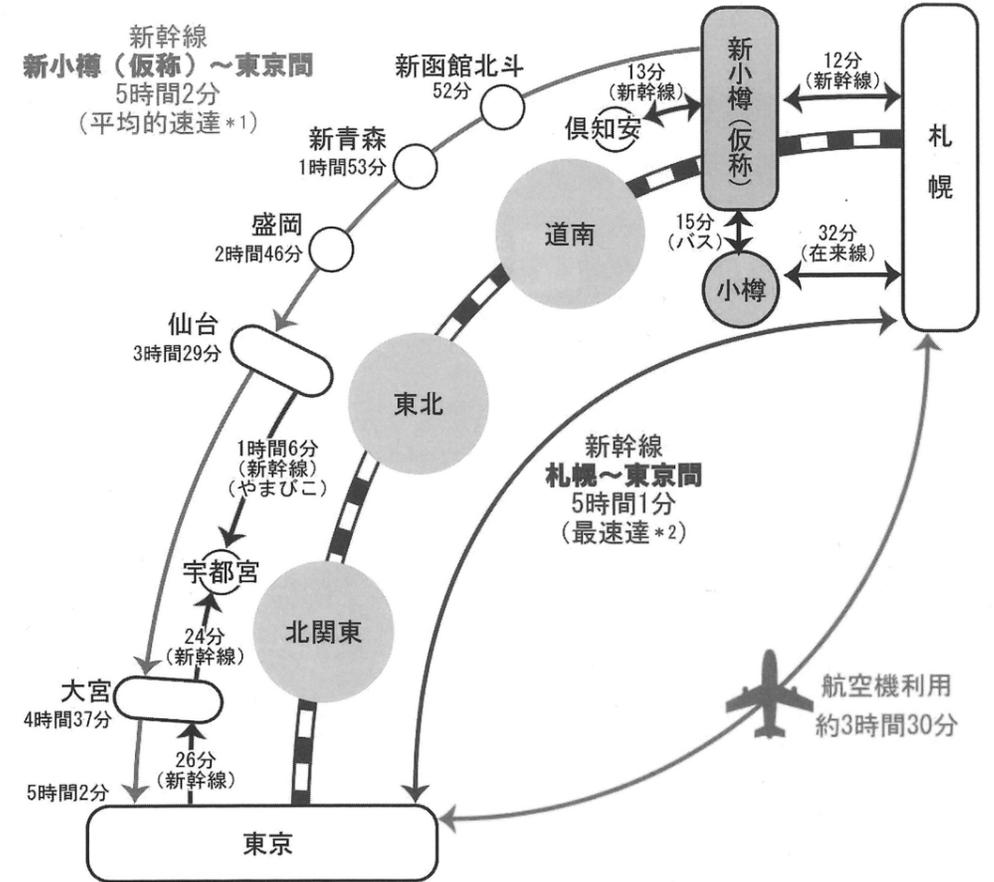
つながる! ひろがる!  
北海道新幹線

北海道新幹線新青森～新函館北斗間が2016年3月26日に開業しました。  
青函トンネルを通過する全線149kmで、津軽海峡を越え北海道から九州まで新幹線でつながりました。  
東京～新函館北斗間は最短で4時間2分と在来特急列車を乗り継ぐ従来より、1時間以上所要時間が短縮されました。



北海道新幹線つなげる応援大使  
どこでもユキちゃん

## 各都市(駅)との所要時間



\*1 特定の駅にだけ停車する新幹線をいう。  
\*2 最も停車する駅が少ない新幹線をいう。  
●小樽市「北海道新幹線新小樽(仮称)駅周辺まちづくり計画」より抜粋



### 当所の動き

当所は、北海道新幹線建設促進期成会が設立された1969年12月から、小樽市とともに北海道新幹線の北回りルートや小樽に新幹線駅設置など、陳情、要望活動を行ってきました。

1998年、要望活動が実を結び、小樽を通る北回りルートが正式に決定、公表され、当所では、北海道新幹線の札幌までの早期着工と早期完成を目的に、2006年、「北海道新幹線札幌延伸を強



### 北海道新幹線建設促進小樽期成会

2012年6月29日、北海道新幹線の新函館北斗～札幌間の工事実施計画が決定すると、これまでの活動目的であった「一日も早い着工」という所期の目的から、「工期短縮、早期完成」に変え、組織

### 北海道新幹線とは

北海道新幹線は、東北新幹線の新青森駅から札幌駅までの約360kmの路線です。

現在、2030年度末の開業を目指し、札幌まで約211kmの延伸工事が進められています。

小樽～札幌間の延伸工事は、2017年度の朝里トンネル建設工事に始まり、札幌トンネル、手稲トンネルと順次、測量・設計、建設工事が進んでいくことになっています。

まちに待った北海道新幹線の札幌延伸が2012年に認可され、天神地域に新小樽(仮称)駅が設置されます。

新幹線駅の開業によって地域の活性化やにぎわい効果等が期待され、小樽市では新幹線駅が多く観光客や通勤客、市民等に利用されるよう、その効果を最大限に活用した「まちづくり」を進めていくための計画を策定しています。

新幹線駅が開業すると、小樽～札幌間は約12分、函館まで約52分、東京まではおよそ5時間で行き来することができま

年月	記事
1964年10月	全国初となる東海道新幹線が開業(東京～大阪間)
1988年3月	青函トンネル開業(新幹線規格で完成)
1998年2月	新青森・札幌間の駅とルートが公表される(小樽市に駅設置)
2006年7月	北海道新幹線札幌延伸を強く願う小樽期成会(会長:当所会頭)を設立
2012年6月	北海道新幹線新函館(仮称)～札幌間整備が決定
2016年3月	北海道新幹線東京～新函館北斗間が開業

現在、道内に設置または計画されている駅は、新函館北斗駅や新八雲(仮称)駅、倶知安駅、新小樽(仮称)駅、札幌駅など7駅で、東北の2駅を結び、JR北海道が営業主体となります。

1973年の計画決定から現在まで45年、この間、青函トンネルの開業や青函連絡船の廃止、列車の高速化など、目的地までの所要時間の短縮と安全な高速交通を目指して歴史が刻まれてきました。